



長崎市個別施設計画
(学校給食施設)

令和3年3月

令和5年4月改訂



目次



1	学校給食施設の将来の方向性	1
2	対象施設	2
3	個別施設の現況及び将来の見込み	2
(1)	個別施設の状態等	2
(2)	個別施設の方向性	3
(3)	対策費用	4

1 学校給食施設の将来の方向性

将来にわたって安全で安心なおいしい給食を、安定的に提供できるよう新たに学校給食センターを建設し、バリエーションに富んだ献立の提供、代替食等アレルギー対応の充実、温かいものは温かいうちに、冷たいものは冷たい状態で提供する適温給食をすべての児童生徒に提供することを目指し、学校給食の充実を図ります。

長崎市の学校給食は、小学校において直営・自校方式で始まり、中学校給食は小学校との親子方式、保温食缶配送方式等で実施してきました。また、学校給食の提供についての効率化を図るため、公設民営による民間委託を進めてきました。

学校給食の現状は、調理器具の設置の有無により献立内容に学校間の違いがあること、現行の給食室に食物アレルギーへの対応が可能な専用室を設けることが困難であること、また、多くの給食施設が学校給食衛生管理基準に定められたドライシステムではなく、老朽化に伴う改築や設備の更新が必要となっています。

さらに、1つの学校で2校分の給食を調理する親子方式を行う場合は、建築基準法上「工場」とみなされるため、防火シャッター等を設ける改築に加え、調理スペースや食器食缶の保管スペース確保のため、増築や大規模改修が必要となりますが、既存の学校の給食室に新たに設置することは困難です。

そこで、アレルギー専用室を整備することにより食物アレルギー対応の充実が図れること、学校間で献立内容の違いをなくし、適切な衛生管理が図れることなどから、学校給食センターを建設することにより、学校給食の充実を図ります。

離島を除く既存の学校給食施設を集約化し、あわせて民間委託による運営を行うことで、今後の経費削減など、業務の効率化を図ります。

また、学校給食は食育の生きた教材としての活用が期待されているため、学校給食センターには学習、食育機能の役割を果たす施設として、見学機能、食の学び、食の教育研修など食の学習の拠点となっていくことが求められます。

学校給食衛生管理基準に「調理後2時間以内の喫食」との規定があることから、配送時間をおおよそ40分以内とし、幹線道路へのアクセスの利便性を勘案したうえで、市内に3か所（北部地区、中部地区、南部地区）の学校給食センターを建設することとし、うち北部地区については、令和4年1月に北部学校給食センターの供用を開始しました。

今後も、順次、（仮称）南部学校給食センター及び（仮称）中部学校給食センターの建設を進めることとし、建設後は、段階的に離島地区を除く学校給食共同調理場を廃止します。

なお、食数が3か所で賄えない間は、三和学校給食共同調理場や一部の学校の給食室の活用を図ることとします。

※「長崎市公共施設の適正配置基準」（令和5年4月策定）より抜粋

2 対象施設

本計画では、市所有の公共建築物のうち、次の「学校給食施設」を対象としています。

2020年4月1日現在

No.	名称	所在地	建築年	床面積 (㎡)	2019年度 利用者数(人)
1	香焼学校給食共同調理場	香焼町 493	1974	325.65	606
2	伊王島学校給食共同調理場	伊王島町 1丁目甲 3273	1998	242.10	40
3	神浦・黒崎学校給食共同調理場	神浦向町 103	1969	222.00	139
4	池島学校給食共同調理場	池島町 1522	1962	292.00	0
5	三和学校給食共同調理場	為石町 2749-2	1996	764.91	919
6	北部学校給食センター	豊洋台 2丁目 24-54	2021	4,604.04	—

※「6 北部学校給食センター」を2022年1月に開設しました。

3 個別施設の現況及び将来の見込み

(1) 個別施設の状態等

対象施設に係る最終改修履歴は次のとおり把握しています。

2020年4月1日現在

No.	名称	経過 年数	階数	改修時期・内容			
				耐震化	建築	電気	機械
1	香焼学校給食共同調理場	45	2	旧耐震 (診断×)	—	—	—
2	伊王島学校給食共同調理場	21	1	新耐震	—	—	—
3	神浦・黒崎学校給食共同調理場	50	1	新耐震	1998 設備改修	—	—
4	池島学校給食共同調理場	57	3	旧耐震 (改修済)	—	—	—
5	三和学校給食共同調理場	23	2	新耐震	—	—	2015 ボイラー
6	北部学校給食センター	—	2	新耐震	—	—	—

(2) 個別施設の方向性

共通編「4 対策の優先順位の考え方」及び「(1) 個別施設の状態等」を踏まえた個別施設の方向性は次のとおりです。

No.	名称	建築年	短期（～2022年）	中長期（～2029年）
1	香焼学校給食共同調理場	1974	給食センター設置に併せて集約化、児童・生徒数等の推移を見てあり方を検討	給食センター設置に併せて集約化、児童・生徒数等の推移を見てあり方を検討
2	伊王島学校給食共同調理場	1998	給食センター設置に併せて集約化、児童・生徒数等の推移を見てあり方を検討	給食センター設置に併せて集約化、児童・生徒数等の推移を見てあり方を検討
3	神浦・黒崎学校給食共同調理場	1969	給食センター設置に併せて集約化	給食センター設置に併せて集約化
4	池島学校給食共同調理場	1962	児童・生徒数等の推移を見てあり方を検討	児童・生徒数等の推移を見てあり方を検討
5	三和学校給食共同調理場	1996	給食センター設置に併せて将来的に廃止	給食センター設置に併せて将来的に廃止
6	北部学校給食センター	2021	適正管理を行う	適正管理を行う

※地区別計画ロードマップより抜粋

(3) 対策費用

共通編「5 長寿命化等の実施計画」及び「(2) 個別施設の方向性」を踏まえた対策費用については、次のとおり見込んでいます。

<対策費用の見方>

【●●センター】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水					○					
外壁					○					
電気										
給排水										
空調										

改修を予定している部位については、予定年度に「○」を記載しています。

※「○」を記載している改修予定事業については、改修年度・改修金額が確定した後、具体的な金額を明記します。

【香焼学校給食共同調理場】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

2029年度までの、大規模改修の予定はありません。

【伊王島学校給食共同調理場】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水									○	
空調									○	

【神浦・黒崎学校給食共同調理場】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水			○							
外壁							○			
電気									○	
給排水				○						
空調										

【池島学校共同調理場】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

現在休止中のため、大規模改修は見込んでいません。

【三和学校共同調理場】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水							○			
外壁		○								
電気			○							
給排水							○			
空調										

【北部学校給食センター】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

※2029年度までの、大規模改修の予定はありません。

長崎市個別施設計画
(学校給食施設)

令和3年3月
令和5年4月改訂
長崎市

【問い合わせ先】

長崎市理財部資産経営室

電話:095-829-1412

FAX:095-829-1248

Email:shisankeiei@city.nagasaki.lg.jp